

砺波信用金庫の〈経営理念〉

- 健全で活力のある中小企業の育成発展
- 豊かで安定した家庭生活の実現
- 明るく活気に溢れた街作り

令和3年度決算報告

■ 預金、貸出金の状況

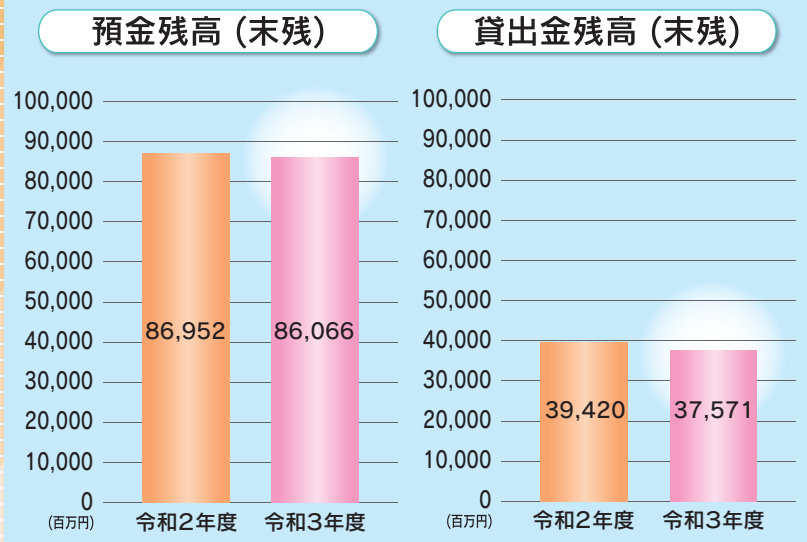
(単位：百万円)

区 分	令和2年度	令和3年度
預 金 残 高 (末残)	86,952	86,066
貸 出 金 残 高 (末残)	39,420	37,571

令和3年度(令和4年3月末)の預金残高は、860億66百万円で、前年度(令和3年3月末)対比8億86百万円、1.01%の減少となりました。流動性預金は増加しましたが、定期性預金が減少しました。

また、貸出金残高は、375億71百万円で、前年度(令和3年3月末)対比18億49百万円、4.69%の減少となりました。金融機関向け融資は増加しましたが、事業性融資のほか、地方公共団体への融資や住宅ローン等個人向け融資が減少しました。

(単位：百万円)



■ 収益(業務純益、経常利益、当期純利益)の状況

(単位：百万円)

区 分	令和2年度	令和3年度
業 務 純 益 (▲は業務純損失)	▲ 72	445
経 常 利 益 (▲は経常損失)	▲838	138
当期純利益 (▲は当期純損失)	▲786	3

令和3年度の収益状況は、経常利益は1億38百万円、当期純利益は3百万円、本業の収益力を表す業務純益は4億45百万円となりました。

(単位：百万円)

